



平成 27 年 4 月 24 日

各 位

会社名 株式会社 J E U G I A
代表者名 代表取締役社長 西村 昌史
(コード番号：9826 東証第二部)
問合せ先 常務取締役 総務部長兼経理部長
川村 義和
(TEL 075-255-1566)

平成 27 年 3 月期業績予想の修正及び 特別損失の計上並びに繰延税金資産の取崩しに関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成 26 年 10 月 27 日に公表いたしました平成 27 年 3 月期の通期業績予想を下記の通り修正いたしましたので、お知らせいたします。

また、平成 27 年 3 月期決算において、下記の通り特別損失の計上及び繰延税金資産の取崩しを行うことといたしましたので、併せてお知らせいたします。

記

1. 平成 27 年 3 月期通期業績予想数値の修正 (平成 26 年 4 月 1 日～平成 27 年 3 月 31 日)

(修正の内容)

(単位：百万
円、%)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	8,150	110	110	30	3 円 64 銭
今回修正予想 (B)	7,892	31	29	△ 54	△6 円 68 銭
増減額 (B - A)	△ 258	△ 79	△ 81	△ 84	—
増減率 (%)	△ 3.2	△ 71.8	△ 73.6	—	—
(ご参考) 前期実績 (平成 26 年 3 月期)	8,342	161	160	56	6 円 89 銭

(百万円未満切捨て)

(修正の理由)

平成 27 年 3 月期の業績につきましては、消費税増税後の消費マインド低下の影響が想定以上に長引いたことから、店舗部門を中心に楽器商品全般の販売が厳しい状況となり、またカルチャー教室会員数の伸長も当初想定まで至らなかったこと等により、売上高は前回予想を下回る見通しとなりました。この結果、営業利益、経常利益においても前回予想を下回る見込みであります。

また、これに加え以下に記載の通り、特別損失の計上及び繰延税金資産の取崩しを行うこととなったため、当期純利益は前回予想を下回る見通しとなりました。

なお、期末配当金は当初の発表どおり 1 株当たり 3 円を予定しております。

2. 特別損失の計上について

「固定資産の減損に係る会計基準」に基づき、当社の保有する事業用資産について将来の回収可能性を慎重に検討した結果、一部の店舗資産及び教室資産について、平成 27 年 3 月期決算において減損損失 18 百万円を特別損失として計上することといたしました。

3. 繰延税金資産の取崩しについて

平成 27 年度税制改正による法人実効税率の引き下げに伴い、また今後の業績見通しを踏まえ繰延税金資産の回収可能性を検討した結果、平成 27 年 3 月期決算において 21 百万円の繰延税金資産を取崩し、同額を法人税等調整額に計上することといたしました。

(注) 上記の予想は、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。

以 上